

# フエ北郊の各集落地簿の紹介

上 田 新 也

## An Introduction to the Cadastral Registers on the Villages at the Northern Outskirts of Huế

UEDA Shinya

This article is an introduction of the cadastral registers on the villages of the northern outskirts of Hue which is kept in Hanoi. The documents contain the cadastral registers of 6 villages, Bao Vinh, Đĩa Linh, Minh Hương, Thanh Hà, Tiến Thành, and Văn Quật village, in the early 19th century. I hope the development of Hue studies through these documents.

キーワード：地簿、フエ、阮朝、村落

地簿資料がベトナムの社会経済史、村落史研究の上で基礎資料であることは言を待たない。19世紀前半に阮朝により編纂された地簿は3部作成され、それぞれ中央、地方行政機関、地元集落に保管された。現在、第一国家公文書館 (Trung tâm Lưu trữ quốc gia I) に保管されている地簿史料群は、中央、すなわちフエ王宮に保管されていたものを継承したものである。一方でかつて地方行政機関、地元集落に保管されていたものは大部分が既に散逸してしまっており、このため地元研究者には参照が難しい状況となっている。しかしフエ周辺の各集落には家譜などを中心として膨大な漢文資料が現存していることを鑑みれば、地簿資料を利用することにより、ゾンホ (父系親族集団) の形成・発展と土地利用状況の変遷をリンクさせつつ、より包括的な村落史、社会経済史の研究の発展を期待できる。

そこで今回、筆者は2010年8月2日～8月11日にかけて第一国家公文書館においてフエ・フォンヴィン社の各集落 (褒栄・地霊・明郷・清河) とその近郊集落 (前城・雲霞) の地簿を閲覧する機会を得たので、ここに報告することとした。なお第一国家公文書館ではコピー申請枚数に制限があり、漢文資料については撮影も禁止されている。このため筆者はやむを得ず閲覧室においてパソコンに直接入力した。限られた時間内で行ったため、十分なチェックを行うことが出来ず、以下の史料翻刻には文字の判読や入力に誤りがある可能性も残念ながら否定できない。これらは全く筆者の不明によるものであるが、本史料の利用に際しては、可能であれば当該機関において各自で再チェックをすることが望ましい。これらの資料が今後のフエ研究の発展に資することとなれば望外の喜びである。

【凡例】

- 原史料の各地片の面積については時間省略のため洋数字で入力した。
- 巻頭と末尾の定型的文言は省略。
- 基本的に新字表記。
- 判読不能文字は□。可能な場合、□内に推測文字、もしくは類似文字を示す。
- 原文における擡頭は可能な限り再現している

①褒栄社地簿 (Trung tâm Lưu trữ Quốc gia I所蔵 Q14892)

編纂年：嘉隆13年7月24日

【本文】

本社公田公土各項該71畝9高9尺5寸

公田71畝5高6尺 由実徴

一等田12畝 二等田25畝 三等田34畝5高6尺

夏秋二務田12畝 並一等

夏務田39畝5高6尺 二等田25畝 三等田14畝5高6尺

旧立園居租税従田15畝 並三等

旧立墓地租税従田5畝 並三等

公土2高 由花洲土

三保官土2高3尺5寸 由旧立本社寺徴従土税

〈由乙丑年已闢入金城現有案奏□辛未年再有単申蒙付照除将項准税〉

一旧房舎土6高4尺7尺

一官路一段長276尋

一官路一段長62尋

肇豊府富栄県茂材総褒栄社社長議兵□議郷目黎有寿范克穆企長仲范克仲本社等  
申為由庚貴年奉有

公同詞伝類開本社地分公私田土園池墓地及官田庄寨各項処所東西肆近畝高尺寸等第内実徴

若干留荒若干開簿投納承開明白具

申

一本社地分

東近香茶県富春総世頼上社地分以二社界路為界 又近江

西近本県本総體溪社地分以二社界路為界 又近香茶県富春総世頼上社地分以二社界路為界

南近本県本総體溪社地分以二社地分界路立石為界 又近本県本総陽春社地分以二社界路為界 又近

フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

香茶県富春総世頼上社地分以二社界路為界 又近江以江為界

北近香茶県葦野総碩頼社地分以二社小溪為界 又近香茶県富春総世頼上社地分以二社小溪為界 又

近本県本総羅溪社地分以二社溪<sup>心</sup>為界 又近本県本総醴溪社地分以二社界路立石并溪<sup>心</sup>為界 又近

本県本総地靈社地分以二社溪<sup>心</sup>為界

本社公田公土各項該71畝9高9尺5寸

公田71畝5高6尺

一等12畝 二等25畝 三等34畝5高6尺

〈由夏秋二務田〉

泡栄処田12畝 由実徴 並一等 本社全均給耕作

東近本社下陽処公田 西近醴溪社核<sup>欄</sup>外処公田界路

南近醴溪社核<sup>欄</sup>外処公田界路 北近核<sup>欄</sup>外処公田界路

一所田6畝

東近本社公田 西近醴溪社界路

南近本社公田 北近醴溪社界路

一所田6畝

東近本社公田 西近醴溪社界路

南近醴溪社界 北近本社公田

〈由夏務田〉

下陽春処田25畝 由実徴 並二等 本社全均給耕作

東近世頼上社世頼処公田界路 西近本社泡栄処公田

南近世頼上社世頼処公田界路 又近陽春社陽群処公田界路

北近本社芹上芹下土宅処公田

一所田16畝

東近世頼上社界路 西近本社公田

南近陽春社界路 北近本社公田

一所田9畝

東近本社公田 西近醴溪社界路

南近本社公田 北近本社公田

芹上芹下土宅処田34畝5高6尺 由実徴 並三等 本社全均給耕作

東近世頼上社世頼処公田界路 又近本社土宅処公土 又近江

西近醴溪社核<sup>欄</sup>外処公田界路 又近世頼上社<sup>口</sup>菜処土界路

南近本社下陽春処公田 又近本社土宅処公土 又近江

北近醴溪社核<sup>欄</sup>下処旧房舎土以溪心為界 又近碩頼社墀仙処以小溪為界

又近世頼下社核<sup>欄</sup>中処公田以小溪為界 又近羅溪社亭伍処公土以溪心為界

又近地靈社土宅処以溪心為界

〈由夏務田〉

一所田14畝5高6尺

東近世頼上社界路 西近醴溪社界路

南近本社公田 北近本社墓地

一所田15畝 由本社旧立為園居租稅從田

東近江 西近世頼上社界路

南近江 北近小溪

一所田5畝 由本社旧立為墓地租稅從田

東近世頼上社界路 西近醴溪社界路

南近本社公田 北近小溪

公土土宅処一所土2高 由花洲土 本社全均給耕作

東近官路 又本社本処三保官土 西近本社芹上芹下土宅処公田

南近江 北近本社芹上芹下土宅処公田 又近本社本処三保官土

三保官土土宅一所2高3尺5寸 由旧三保公土

東近官路 西近本社土宅処公土

南近本社土宅処公土 北近小溪

〈由乙丑年已闢入金城現有案奏至辛未年再有单申蒙付照除將項准稅〉

一旧房舎土6高4尺7寸

一官路壑段長276尋 上夾香茶県富春総世頼上社世頼処下夾地靈社土宅処

一官路壑段長62尋 上夾香茶県富春総世頼上社世頼処下夾長江

以上有字紙肆張、…… 〈以下略〉

②地靈社地簿 (Trung tâm Lưu trữ Quốc gia I所蔵 Q14905)

編纂年：嘉隆18年3月18日

【本文】

一本社公田土并三宝官田各項該56畝1高8尺8寸5分

公田45畝2高4尺5寸6分

外乙亥年奉有案奏欠数5畝8高1尺6寸4分宜照登第將為控失項<sub>田</sub>免稅例自乙亥年以後一等田

3尺7寸4分 二等田3畝9高8尺2寸4分 三等田1畝8高4尺6寸6分

一等田8畝9高11尺2寸6分 二等田11畝2高4尺2寸6分

三等田25畝4尺4寸

夏務田30畝1高6尺6寸6分

一等田8畝1高1尺8寸4分 二等田2畝5尺9寸9分

三等田19畝9高13尺8寸3分

フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

旧立開聖寺并玄武租稅從田 7 高 12 尺 3 寸 2 分 並一等  
旧立水道租稅從田 5 高 14 尺 4 寸 1 分  
一等田 12 尺 1 寸 三等田 5 高 2 尺 3 寸 1 分  
旧立堤路租稅從田 2 高 7 尺 8 寸 並二等  
旧立界路租稅從田 1 高 12 尺 3 寸 6 分 並二等  
旧立土墓租稅從田 2 畝 6 高 11 尺 8 寸 2 分 並二等  
旧掘土印作瓦磚租稅從田 2 畝 5 高 10 尺 1 寸 並三等  
旧立園家租稅從田 8 畝 4 尺 9 分  
二等田 6 畝 11 尺 2 寸 9 分 三等田 1 畝 9 高 7 尺 8 寸  
公土 10 畝 6 高 14 尺 2 寸 9 分  
外乙亥年奉有案奏欠数土 7 寸 1 分 將為控失項准免稅例自乙亥年以後  
内旧徵土 2 畝 2 尺 4 寸 9 分  
内辛未年始徵土 8 畝 6 高 11 尺 8 寸  
旧立園家徵從土稅 9 畝 1 高 14 尺 2 分  
旧立土墓徵土稅 5 高 2 尺 1 寸 5 分  
旧立大路徵從土稅 9 高 13 尺 1 寸 2 分  
三宝官田 2 高 5 尺 並一等 由旧三宝公田（外乙亥年案度混著公田与三宝公田為一謬  
脚三保勝 6 尺 2 寸 戊寅年公堂官有經申詞付許助將為控数田 6 尺 2 寸）  
申  
肇豐府富栄県茂材総地靈社社長黎長裕郷目黎文忠陳文花阮文榜本社等  
申為由庚貴年奉有  
共同詞伝類開本社地分公私田土園池墓地及官田庄寨各項某処所東西肆近畝高尺寸等第内実  
徵若干留荒若干開簿投納承開明白具  
申  
一頃 陽蓬尤処墾地靈処土宅処共肆処  
東近長江 又近本県陽弩総明香社地分二社並以立木石為界  
西近本県本総醴溪社地分二社並已立石為界  
又近本県本総羅溪社地分二社並已界路立石為界  
南近本県本総褒栄社地分二社並已溪心為界  
又近香茶県富春総世頼上社地分二社並已溪中心為界  
又近本県本総醴溪社地分二社並已立石為界  
北近本県楊弩総清河社地分二社並以界路為界  
又近本県楊弩総明香社地分二社並以立木石為界又中方井中心為界  
一頃 陽蓬尤処  
東近本県本総羅溪社地分二社並以堤畔立石為界  
西近本県本総朝山社東甲地分二社並已立石為界

南近本県本総褒美社地分二社並已堤畔為界

北近本県本総朝山社東甲地分二社並已立石為界

本社公田及三宝官田各項該56畝1高8尺8寸5分

公田45畝2高4尺5寸6分

一等田8畝9高11尺2寸6分 二等田11畝2高4尺2寸6分

三等田25畝4尺4分

礮楊処田9畝3高1尺2分 由実徴

一等田8畝9高11尺2寸6分 二等田3高4尺4尺7寸6分

東近本社土宅処公土又近本社蓬尤上処公田又近本社地靈処公田

西近醴溪社核欄下処土並已立石為界又近羅溪社 泝処園家並以界路立石為界

南近本社土宅処公土又近醴溪社核欄下処土並已立石為界又近世頼上社□菜処並已溪中心為界

北近本社地靈処公田

〈夏務田〉

一所田7高6尺5寸2分 並一等 本社全均給耕作

東近本社公土 西近本社水道

南近本社公土 北近本社公田

一所田12尺1寸 並一等 由旧水道租稅従田

東近本社公田 西近醴溪社界

南近本社小溪 北近本社公田

〈夏務田〉

一所田3畝7高4尺5寸2分 並壹等 本社全均給耕作

東近本社公田土又近本社玄武并参宝官田 西近本社堤路

南近本社公田土 北近本社公田

一所田7高12尺3寸2分 並壹等 由旧立開聖寺并玄武租稅従田

東近本社公土 西近本社公田

南近本社本処参宝官田 北近本社公田

〈夏務田〉

一所田1畝六高2尺5分 並壹等 本社全均給耕作

東近本社堤路 西近本社界路

南近醴溪社界 北近本社公田

〈夏務田〉

一所田2畝3尺7寸5分 並壹等 本社全均給耕作

東近本社界路 西近本社界路

南近本社公田 北近本社墓地

一所田1高7尺4寸 並二等 由旧築堤路租稅従田

東近本社公田 西近本社公田

フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

南近本社水道 北近本社堤路  
一所田 1 高 12 尺 3 寸 6 分 並二等 由旧築界路租稅從田  
東近本社公田 西近羅溪社界  
南近醴溪社界 北近清河社界  
地靈処田 10 畝 8 高 14 尺 5 寸 由実徴並二等  
東近本社土宅処公土又近明香社土祈廟処土宅並以立木為界  
西近本社墾楊処公田  
南近本社蓬尤上処公田又近本社墾楊処公田  
北近明香社土祈廟処土宅並以立木石為界又中方井中心為界又清河社清河処公田及私土地並  
以界路為界  
一所田 2 畝 2 高 6 尺 5 寸 2 分 由旧立園家租稅從田  
東近本社公土 西近本社公田  
南近本社公土 北近本社公田  
一所田 3 畝 8 高 4 尺 7 寸 7 分 由旧立園家租稅從田  
東近本社公土 西近本社墓地  
南近本社公田 北近明香社界  
一所田 7 高 2 尺 1 寸 由旧立墓地租稅從田  
東近本社公田又近明香社界 西近本社公田  
南近本社公田 北近本社墓地  
〈夏務田〉  
一所田 1 畝 7 高 9 尺 3 寸 3 分 本社全均給耕作  
東近本社墓地 西近本社堤路  
南近本社公田 北近本社墓地  
一所田 1 高 4 寸 由旧築堤路租稅從田  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社堤路 北近本社墓地  
一所田 1 畝 9 高 9 尺 7 寸 2 分 由旧立墓地租稅從田  
東近明香社界 西近本社公田又近本社界路  
南近本社公田 北近清河社界  
〈夏務田〉  
一所田 2 高 11 尺 6 寸 6 分 本社全均給耕作  
東近本社墓地 西近本社界路  
南近本社公田 北近本社墓地  
蓬尤上処一所田 1 畝 9 高 7 尺 8 寸 由実徴並三等 由旧立園家租稅從田  
東近本社土宅処公土  
西近本社墾楊処公田

南近本社土宅処公土

北近本社地霊処公田

蓬尤処田23畝11尺2寸4分 由実徴並三等

東近羅溪社<sup>マ</sup>巧<sup>マ</sup>瀾<sup>マ</sup>処及十高処田並以堤畔立石為界

西近朝山社東甲泡<sup>マ</sup>淑<sup>マ</sup>処田並已立石為界

南近<sup>マ</sup>褒<sup>マ</sup>美<sup>マ</sup>社泡<sup>マ</sup>収<sup>マ</sup>処田並已堤畔為界

北近朝山社東甲泡<sup>マ</sup>瀾<sup>マ</sup>処田並已立石為界

一所田2畝5高11尺1寸 由旧掘土印作瓦磚租稅從田

東近羅溪社界 西近本社公田

南近<sup>マ</sup>褒<sup>マ</sup>美<sup>マ</sup>社界 北近本社水道

〈夏務田〉

一所田7畝24尺8寸5分 本社全均給耕作

東近本社公田 西近朝山社東甲界

南近<sup>マ</sup>褒<sup>マ</sup>美<sup>マ</sup>社界 北近本社水道

一所田1高2尺4寸 由旧水道租稅從田

東近本社公田 西近本社公田

南近本社公田 北近本社水道

〈夏務田以下〉

一所田2高10尺9寸1分 由旧水道租稅從田

東近羅溪社界 西近朝山社東甲界

南近本社公田 北近本社公田

一所田12畝6高13尺9寸8分 本社全給耕作

東近羅溪社界 西近朝山社東甲界

南近本社水道 北近朝山社東甲界

一所田1高4尺 由旧水道租稅從田

東近本社公田 西近本社公田

南近本社水道 北近本社公田

公土土宅処土10畝6高14尺2寸9分 内旧徴2畝2尺4寸9分

内辛未年始徴8畝6高11尺8寸

東近長江

西近本社<sup>マ</sup>壩<sup>マ</sup>楊<sup>マ</sup>処公田又近本社<sup>マ</sup>壩<sup>マ</sup>楊<sup>マ</sup>処<sup>マ</sup>參<sup>マ</sup>宝<sup>マ</sup>官<sup>マ</sup>田又近蓬尤上処公田又近本社地霊処公田

南近褒榮社土宅処已溪心為界

北近本社<sup>マ</sup>壩<sup>マ</sup>楊<sup>マ</sup>処公田又近蓬尤上処公田

一所土2高8尺2寸2分 由旧築大路徴從土稅

東近長江 西近本社水道

南近褒榮社溪心為界 北近本社公田土

フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

一所土 6 畝 8 高 1 尺 1 寸 8 分 由辛未年始徵 由旧立園家徵従土税  
東近本社公土 西近本社公田  
南近本社公土 北近本社公田土

一所土 5 高 2 尺 1 寸 5 分 由旧立墓地徵従土税  
東近本社公土 西近本社公土  
南近本社公土 北近本社公土

一所土 2 畝 3 高 11 尺 8 寸 4 分 内辛未年始徵 1 畝 8 高 10 尺 6 寸 2 分  
内旧徵 5 高 2 尺 2 寸 2 分 由旧立園家徵従土税  
東近本社公土 西近本社三宝官田又近本社公田  
南近本社公土 北近本社公土

一所土 5 高 7 尺 9 寸 由旧築大路徵従土税  
東近長江 西近本社公田土  
南近本社公土 北近明香社界

一所土 1 高 12 尺 由旧築大路徵従土税  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近明香社中方井為界

三宝官田 楊処一所田 2 高 5 尺 由実徵 由旧三宝官田 並一等  
外乙亥年案度勝田 6 尺 2 寸 將為控数

東近本社土宅処公田  
西近本社本処公田  
南近本社本処公田  
北近本社本処公田

以上有字紙柒張、…… 〈以下略〉

③明郷社地簿（Trung tâm Lưu trữ Quốc gia I 所蔵 Q14928）

編纂年：嘉隆 14 年 11 月 3 日

【本文】

一本社実徵土宅 7 畝 4 高 6 尺 5 寸 内辛未年始徵 6 畝 9 高 3 寸  
内乙亥年案度加入 5 高 6 尺 2 寸

一神祠土 1 畝 2 高 2 尺 7 尺 4 分 内旧無税例

一旧官路壹段長 212 尋

一新官路壹段長 94 尋 4 尺 5 寸

肇豐府富榮県楊琴総明郷社郷長劉世貞 〈陳光旦張世醫陳仲宏許克明〉

申為由庚貴年奉有  
公同詞伝類界本社地分公私田土園池墓地及官田庄寨各項某処所東西肆近畝高尺寸等第内実徴若干留荒若干開簿投納承開明白具  
申  
〈由庚貴年単申建簿〉  
一本社地分  
東近長江以江為界又近本県本総清河地分以二社立石為界  
西近本県茂材総地靈社地分以二社立木立石為界又近本県本総清河社地分以二社立石為界  
南近本県茂材総地靈社地分以二社立木石為界又以中方井中心為界又近本県本総清河社地分以二社立石為界  
北近本県本総清河社地分立石為界  
本社実徴土宅7畝4高6尺5寸 本社全分居  
土祈廟処土4畝9高9尺7寸6分 由実徴〈内辛未年始徴4畝5高3尺7寸  
内乙亥年案度加入4高6尺6分〉  
一所土4畝3高12尺7寸7分  
東近本社土 西近地靈社界又近清河社界  
南近地靈社界 北近清河社界  
一所土5高11尺9寸9分  
東近長江 西近本社土  
南近地靈社界 北近清河社界  
清河庸処土2畝4高11尺7寸4分 由実徴〈内辛未年始2畝3高11尺6寸  
内乙亥年案度加入1高1寸4分〉  
東近長江又近清河社清河処私土並以立石為界 西近清河社清河処公田及私土墓地並以立石為界  
南近清河社清河処公田并以立石為界又近本社本処関帝廟祠土 北近本処天后宮祠土又近清河処私土以立石為界  
一所土2畝3高11尺6寸  
東近長江 西近清河社界  
南近清河社界 北近本社本処天后宮祠土  
一所田1高1寸4分 由旧関帝廟祠土乙亥年案度加入税例  
東近清河社界 西近清河社界  
南近本社本処関帝廟祠土 北近清河社界  
一神祠清河庸処土1畝2高2尺7寸4分 由旧無税例  
〈由前前年先祖本社建立〉  
天后宮祀一所土7高14尺4寸  
東近長江 西近清河社清河処墓地並以立石為界

南近本社本処土宅又近清河社清河処墓地並以立木石為界 北近本社本処關帝廟祠土  
 〈由甲子年 欽奉  
 旨頒建立〉 關帝廟祠一所土 4 高 3 尺 3 寸 4 分  
 東近長江 西近清河社清河処墓地並以立石為界  
 南近本社本処天后宮祠土 北近本社本処土宅又近清河社清河処私土並以立石為界  
 一旧官路壹段長212尋 1 尺 7 寸 上夾地靈社地靈処公田下夾清河〔社〕清河処私土  
 一新官路壹段長94尋 4 尺 5 寸 上夾地靈社地靈処公田下夾清河社清河処公田

以上有字紙參張、…… 〈以下略〉

④前城社地簿（Trung tâm Lưu trữ Quốc gia I 所蔵 Q14946）

編纂年：嘉隆13年 7 月15日

【本文】

一本社公田79畝 4 高 由実徴  
 一等田28畝 二等田26畝  
 三等田25畝 4 高  
 夏務田62畝 3 高14寸  
 一等田28畝 二等田18畝 6 高 9 尺 1 寸  
 三等田15畝 7 高 1 尺 3 寸  
 園家并亭廟租稅泛田12畝 8 高 9 尺 4 寸  
 二等田 7 畝 3 高 5 尺 9 寸 三等田 5 畝 5 高 3 尺 5 寸  
 墓地租稅泛田 4 畝 1 高10尺 2 寸 並三等

肇豐府広田県安城総前城社東上二甲社長黎公講陳登用郷目陳政記本社等  
 申為由庚貴年奉有  
 共同詞伝類開本社地分公私田土園池墓地及官田庄寨各項某処所東西肆近畝高尺寸等第内実  
 申

一本社地分

一頃略鬮処曬件処家居処共參処

東近香茶県葦野総雲震社地分以二社界畔立木為界 又近富榮県茂材総仙嫩社地分以二社界畔立木為  
 界

西近富榮県茂材総洪福社地分以二社立木立石為界 又近長江以江為界

南近富榮県茂材総洪福社地分以二社立木立石為界

北近富榮県茂材総洪福社地分以二社立木立石為界 又近長江以江為界

一頃浮沙玄武処

東近長江以江為界

西近本県四政安祿坊以二社坊立木為界

南近長江以江為界

北近長江以江為界

一頃涇埒

東近本県本総金堆社地分以二社界畔立石為界并溝畔立木石為界

西長江以江為界

南近小江以江為界

北近長江以江為界

本社公田該79畝 4 高

一等28畝 二等26畝

三等25畝 4 高

由夏田

略鞆処田30畝 6 高 1 尺 4 寸 由実徴 本社全均給耕作

一等26畝 8 高 9 尺 2 寸 二等 3 畝 7 高 7 尺 2 寸

東近雲霽社金対処仙嫩社茨藻処界畔立木為界 西近洪福社墾茄林城豪豪邛中同肆処立木石為界又近

本社曬件処公田

南近洪福社城豪下同貳処立木石為界 北近本社家居処公田又近長江

一所田19畝 4 高 7 尺 並一等

東近雲霽仙嫩二社界 西近本社公田

南近洪福社界 北近本社公田

一所田 3 畝 1 高 10 尺 2 寸 並一等

東近本社公田 西近洪福社界

南近洪福社界 北近本社公田

一所田 4 畝 2 高 7 尺 並一等

東近本社公田 西近本社公田

南近本社公田 北近本社公田

一所田 3 畝 7 高 7 尺 2 寸 並二等

東近本社公田 西近洪福社界又近本社公田

南近洪福社界 北近本社公田又近江

由夏田

曬件処一所田 1 畝 1 高 5 尺 8 寸 並一等 本社同均給耕作

東近本社略鞆処公田 西近洪福社城豪処立木石為界

南近洪福社城豪処立木石為界 北近洪福社墾茄林処立木石為界

家居処田10畝 4 高 並二等 本社同均給耕作

東近雲霽社雲霽処界畔立木為界 西近長江

フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

南近本社略鬮処公田 北近長江  
一所田 8 高 12 尺 由旧立亭租稅泛田  
東近雲雷社界 西近本社公田  
南近本社公田 北近江  
一所田 5 畝 7 高 4 尺 4 寸 由旧立園家租稅泛田  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近江

由夏田

一所 3 畝 9 尺 1 寸  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近江  
一所田 7 高 4 尺 5 寸 由旧立廟租稅泛田  
東近本社公田 西近江  
南近本社公田 北近江

由夏田

浮沙玄武処一所田 1 畝 4 高 6 尺 由実徴 並二等 本社同均給耕作  
東近長江 西近四政安祿坊浮沙処立木為界  
南近長江 北近長江  
涇坳処田 35 畝 8 高 1 尺 8 寸 由実徴 本社同均給耕作  
二等 10 畝 4 高 1 尺 8 寸 三等 25 畝 4 高  
東近金堆社廊塚処界畔礮塚処溝畔并鬮河処阮氏□族私田界畔立木石為界 西近長江  
南近長江 北近長江

由夏田

一所田 10 畝 4 高 1 尺 8 寸 並二等  
東近金堆社界又近溝畔 西近江  
南金本社公田 北近江

由夏田

一所田 9 畝 2 高 10 尺 1 寸 並三等  
東近金堆積社界 西近江  
南近本社公田 北近本社公田  
一所田 5 畝 5 高 3 尺 5 寸 並三等 由旧立園家租稅泛田  
東近本社公田 西近長江  
南近小江 北近本社公田

由夏田

一所田 6 畝 4 高 6 尺 2 寸 並三等  
東金堆社界 西近本社公田

南近本社公田 北近本社公田  
一所田4畝1高10尺2寸 並三等 由旧立墓地租税泛田  
東金金堆社界 西近本社公田  
南近小江 北近本社公田

以上有字紙□張、……〈以下略〉

⑤雲麓社地簿 (Trung tâm Lưu trữ Quốc gia I 所蔵 Q14956)

編纂年：嘉隆14年10月2日

【本文】

香茶県葦野総雲麓社東上二甲

一本社公私田土□□該277畝9高8尺5寸2分

〈由夏務田〉

公田134畝1尺2寸2分

一等27畝 二等75畝2高9尺7寸

三等131畝7高6尺5寸2分

旧実徴田206畝7高13尺3寸

一等27畝 二等75畝2高9尺7寸

三等104畝5高3尺6寸

辛未年増徴田3畝1高10尺1寸 並三等

癸酉年増徴至甲戌年徴租田19畝9高6尺8寸2分 並三等

甲戌年増徴至乙亥年徴租田4畝1高1尺 並三等

私田21畝9高7尺3寸 広田県前城社上甲金堆社張世家族貳廻回本社地簿

一等1畝 二等8畝5高

三等6畝1高10尺3寸 秋廻6畝2高12尺

内旧留荒田7畝3高4尺7寸

一等5高 二等4畝8高5尺

三等1畝9高14尺7寸

〈由夏務田〉

止存実徴田14畝六高2尺6寸

一等5高 二等3畝6高10尺

三等4畝1高10尺6寸 秋廻6畝2高12尺

公土22畝 由本社旧結立園家辛未年始徴

一墓地參頃7畝

一荒間土阜壹頃1畝2高7尺

肇豊府香茶県葦野総雲霽社東上二甲該社武廷都社長張文  
□黎文□郷目黎文□全長阮文田本社等

申為由庚貴年奉有  
公同詞伝類開本社地分公私田土園池墓地及官田庄寨各項某処所東西肆近畝高尺寸等第内実  
徴若干留荒若干開簿投納承開明白具

申

一本社地分

一頃金対処雲霽処小江上段処興舎処

東近小江以江為界又近広田県安城総安來社地分以二社界路立石為界

西近広田県安城総前城社地分以二社界畔立木為界又近富栄県茂材総仙嫩社地分以二社堤畔立木  
為界

南近富栄県茂材総仙嫩社地分以二社堤畔立木為界又近小江以江為界

北近小江以江為界又近広田県安城総安來社地分以二社界路立石為界

一頃地邦処雲霽下処墾處小江下段処墾熟處墾昂處

東近大江以江為界又近小江以江為界

西近広田県安城総安來社地分以二社界路立石為界又以界畔立木為界又近小江以江為界

南近広田県安城総安來社地分以二社界畔立木為界又近小江以江為界

北近大江以江為界又近小江以江為界

一頃墾登處

東近小江以江為界 西近小江以江為界

南近小江以江為界 北近大江以江為界

一頃墾□處

東近小江以江為界 西近小江以江為界

南近小江以江為界 北近小江以江為界

本社公私田土各項該277畝9高8尺5寸2分

公田134畝1尺2寸2分

一等27畝 二等75畝2高9尺7寸

三等131畝7高6尺5寸2分

〈由夏務田〉

金對處田42畝6高10尺3寸 由実徴 本社全均給耕作

〈一等27畝 二等15畝6高10尺3寸〉

東近小江又近本社小江上段處公田 西近前城社畧鬮處界畔木界又近仙嫩社□業處堤畔木界

南近小江又近仙 社□蓬處堤畔木界 北近本社雲霽處公土又近本社小江上段處公田

一所田16畝8高3尺3寸 並一等

東近本社公田 西近前城社界畔木界

南近仙巖社堤畔木界 北近本社公土

一所田10畝1高11尺7寸 並一等

東近小江 西近仙巖社堤畔木界

南近小江 北近本社公田

一所田15畝6高10尺3寸 並二等

東近本社公田 西近本社公田

南近本社公田 北近本社公田

〈由夏務田〉

小江上段処田4畝4高2尺6寸 由癸酉年始徴 並三等 本社全均給耕作

東近本社興舎処公田又近安來社泡新処界路石界 西近本社雲霞処公土并官堤又近本社金対  
処公田

南近本社金対処公田又近本社雲霞処公土 北近本社興舎処公田

一所田3畝1高10尺

東近本社公田 西近本社官堤

南近本社公田 北近本社公田

一所田1畝5尺

東近本社公田 西近本社公田

南近小江 北近本社公田

一所田2高2尺6寸

東近安來社界路石界 西近本社公田

南近小江 北近本社公田

〈由夏務田〉

興舎処42畝2高13尺5寸 由実徴 本社全均給耕作

〈二等34畝5高4尺4寸 三等7畝7高9尺1寸〉

東近安來社後渡廊年上庚三処界路石界 西近本社小江上段処公田

南近本社小江上段処公田 北近安來社廊在処界路石界又近小江

一所田3畝8高13尺4寸 並二等

東近本社公田 西近本社公田

南近本社公田 北近小江

一所田2畝3高10尺5寸 並二等

東近安來社界路石界 西近本社墓地

南近本社公田 北近小江

一所田2畝5高1尺 並二等

東近本社公田 西近本社公田

フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

南近本社公田 北近本社墓地  
一所田21畝 並二等  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近本社公田  
一所田7畝7高9尺1寸 並三等  
東近安來社界路石界 西近本社公田  
南近本社公田 北近本社公田  
一所田4畝7高9尺5寸 並二等  
東近安來社界路石界 西近本社公田  
南近本社公田 北近本社公田又近安來社界路石界  
地邦処田27畝7尺6高 由実徴 並三等 本社全均給耕作  
東近大江 西近本社本処私田又近大江  
南近本社雲霏処公田又近大江 北近本社本処私田又近大江  
一所田16畝6高2尺  
東近本社公田 西近小江  
南近本社公田 北近陳登魁附耕私田  
一所田10畝4高5尺6寸  
東近大江 西近本社公田又近陳登魁附耕私田  
南近大江 北近大江  
〈由夏務田〉  
雲霏下処田35畝5高1尺1寸 由実徴 並三等 本社全均給耕作  
東近大江 西近小江  
南近本社雲霏下処公土 北近本社地邦処公田  
一所田16畝4高8尺5寸  
東近大江 西近本社墓地  
南近本社墓地 北近本社公田  
一所田7高5尺  
東近本社墓地 西近小江  
南近本社公土 北近本社公田  
一所田15畝1高7尺5寸  
東近本社公田 西近小江  
南近本社公田 北近本社公田  
一所田3畝1高10尺1寸 由辛未年始徴  
東近本社公田 西近本社墓地  
南近本社公土 北近大江  
〈由夏務田〉

堀園処田41畝1高2尺9寸 由実徴 本社全均給耕作

〈二等25畝10尺 三等16畝7尺9寸〉

東近大江 西近安來社堀門処界路石界又近本社雲霞下処公土

南近安來社泡園処界畔木界又近本社小江下段処公田 北近本社雲霞下処公土又近大江

一所田25畝10尺 並二等

東近本社公田 西近本社公田

南近安來社界畔木界 北近大江

一所田11畝9高7尺9寸 並三等

東近大江 西近本社公田

南近小江 北近大江

一所田4畝1高 並三等

東近本社公田 西近安來社界路石界又近本社公土

南近安來社界畔木界 北近本社公田并公土

〈由夏務田〉

小江下段処田15畝5高4尺2寸2分 由癸酉年始徴 並三等 本社全均給耕作

東近東本社堀熟堀昂二処公田又近本社新堤 西近安來社泡新処界畔木界又近本社堀熟処公田

南近小江又近本社堀熟処公田 北近本社堀園処公田堀□二処公田

一所田4畝2高2尺9寸8分

東近本社公田 西近安來社界畔木界

南近安來社界 北近本社公田

一所田5畝6高5尺7寸4分

東近本社新堤 西近本社公田

南近本社公田 北近本社公田

一所田1畝7高10尺1寸4分

東近本社新堤 西近本社公田

南近本社公田 北近本社公田

一所田1畝9高9尺3寸

東近本社新堤 西近本社公田

南近小江 北近本社公田

一所田1畝9高6尺6分

東近本社公田 西近本社公田

南近小江 北近本社公田

〈由夏務田〉

堀熟処田18畝2高6尺 由実徴 並三等 本社全均給耕作

東近小江又近本社小江下段処公田 西近本社小江下段処公田

フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

南近本社小江下段処公田 北近本社小江下段処公田  
一所田10畝1高  
東近小江又近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近本社公田  
一所田8畝1高6尺  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近本社公田  
礮登処一所田4畝1高1尺 由甲戌年始徴 並三等 本社全均給耕作  
東近小江 西近本社小江下段処公田  
南近本社小江下段処公田 北近小江  
礮登処田3畝12尺 由実徴 並三等 本社全均給耕作  
東近小江 西近小江  
南近小江 北近大江  
一所田1畝4高2尺  
東近本社公田 西近小江  
南近小江 北近大江  
一所田1畝6高10尺  
東近小江 西近本社公田  
南近小江 北近大江  
私田21畝9高7尺3寸 広田県前城社上甲金堆社張世家族幅茲着回本社地簿  
一等1畝 二等8畝5高  
三等6畝1高10尺3寸 秋田6畝2高12尺  
地邦処田21畝9高7尺3寸 〈一等1畝 二等8畝5高 三等6畝1高10尺3寸 秋田6畝2高12尺〉  
東近本社本処公田 西近小江  
南近本社本処公田 北近大江  
〈由夏務田〉  
内実徴田14畝6高2尺6寸 前城社上甲陳登魁附耕  
一等5高 二等3畝6高10尺  
三等4畝1高10尺6寸 秋田6畝2高12尺  
一所田5高 並一等  
東近陳登魁私田 西近陳登魁私田  
南近本社公田 北近陳登魁私田  
一所田3畝6高10尺 並二等  
東近陳登魁私田 西近陳登魁私田  
南近本社公田 北近大江

一所田 4 畝 1 高 10 尺 6 寸 並三等

東近本社公田 西近陳登魁私田

南近本社公田 北近大江

一所田 6 畝 2 高 12 尺 並秋田

東近本社公田 西近本社公田

南近陳登魁私田 北近大江

内留荒田一所 7 畝 3 高 4 尺 7 寸 由旧留荒 〈一等 5 畝 二等 4 畝 8 高 5 尺 三等 1 畝 9 高 14 尺 7 寸〉

東近陳登魁私田 西近小江

南近本社公田 北近大江

公土 22 畝

雲雷処土 13 畝 3 高 10 尺 由本社旧結立園家辛未年始徴

東近本社小江上段処公田 西近前城社家居処界畔木界

南近本社金堆処公田 北近小江

一所土 7 畝 4 高 2 尺 5 寸

東近本社公田 西近前城社界畔木界

南近本社公土 北近小江

一所土 5 畝 8 高 7 尺 5 寸

東近本社公田 西近前城社界畔木界

南近本社公田 北近本社公土

一所土 1 高

東近小江 西近小江

南近本社公土 北近小江

雲雷下処土 8 畝 6 高 5 尺 由本社旧結立園家辛未年始徴

東近本社堀處公田 西近安來社後濑瀨瀨二處界路石界又近小校

南近本社堀處公田 北近本社雲雷處公田

一所土 5 畝 2 高 3 尺

東近本社公田 西近安來社界路石界又近小江

南近本社公田 北近本社公土

一所土 3 畝 4 高 2 尺

東近本社公田 西近小江

南近本社公土 北近本社公田

一墓地參項 7 畝

園舎處壹項 2 畝 4 高

東近本社本處公田 西近本社本處公田

南近本社本處公田 北近本處

雲霞下処貳項 4 畝 6 高  
一項 2 畝 7 高 10 尺  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近本社公田  
一項 1 畝 8 高 5 尺  
東近本社公田 西近本社公田  
南近本社公田 北近小江  
一留間土阜墾窮処壹項 1 畝 2 高 7 尺  
東近小江 西近小江  
南近小江 北近小江  
以上有字紙拾張、……〈以下略〉

⑥「清河社地簿」（Trung tâm Lưu trữ Quốc gia I 所蔵 Q15135）

編纂年：嘉隆13年 7 月 24 日

【本文】

清河社実徴公田私土 5 畝 7 高 11 尺 3 寸  
公田 3 畝 7 高 9 尺 8 寸 由旧徴 並三等  
夏田 2 畝 2 高 1 尺 3 寸  
旧立園家租稅従田 1 畝 4 高 1 尺 4 寸  
旧小路并水道租稅従田 1 高 7 尺 1 寸  
私土 2 畝 1 尺 5 寸 由辛未年始徴 旧本社結立園家  
一墓地貳頃 8 高 6 尺 6 寸

肇豊府富栄県楊弩総清河社社長朝黎文朝郷目黎進徳本社等

申為由庚貴年奉有  
共同詞伝類界本社地分公私田土園池墓地及官田庄寨各項某処有東西四近畝高尺寸等第内実徴若干留荒若干開簿投納承開明白具  
申

一本社地分

東近明香清河庸地分以二社立石為界又近長江以江為界  
西近本県茂材総羅溪社地分以二社界路為界又近明香社清河庸地分以二社立石為界  
南近本県茂材総地靈社地分以二社界路為界又近明香社清河庸地分以二社立石為界  
北近本県茂材総羅溪社地分以二社界路立石為界又近明香社清河庸地分以二社立石為界

本社公田私土該5畝7高11尺3寸

公田清河処3畝7高9尺8寸 由実徴 並三等

東近本社本処私土又近明香社清河庸土宅石界 西近羅溪社<sup>〆</sup>醫<sup>〆</sup>皮<sup>〆</sup>門<sup>〆</sup>二<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>公田<sup>〆</sup>界路

南近地靈社地靈<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>墓地<sup>〆</sup>界路又近本社本処私土明香社土祈廟<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>土宅<sup>〆</sup>石界 北近本社本処墓地又近明香社清河庸<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>土宅<sup>〆</sup>石界

〈由夏田〉

一所田2畝2高1尺3寸 由本社全均給耕作

東近本社公田又近本社黎進德黎文朝私土 西近羅溪社界路

南近地靈社界路 北近本社墓地

一所田1畝4高1尺4寸 由旧立園家租稅従田

東近明香社石界 西近本社公田

南近本社黎文朝私土 北近本社墓地

一所田1高7尺1寸 由旧立小路并水道租稅従田

東近長江 西近本社公田

南近本社黎進德私土又近明香社石界 北近本社黎文朝私土又近明香社石界

私土清河処2畝1尺5寸 由辛未年始徴 旧本社結立園家

東近明香社清河庸土祈廟二<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>土宅<sup>〆</sup>石界又近長江又近本社墓地 西近本社本処公田又近明香社清河庸<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>関帝廟<sup>〆</sup>祠<sup>〆</sup>土<sup>〆</sup>石界

南近地靈社地靈<sup>〆</sup>社<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>墓地<sup>〆</sup>界路又近本社本処墓地又近明香社清河庸<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>関帝廟<sup>〆</sup>祠<sup>〆</sup>土<sup>〆</sup>石界 北近本社本処公田又近羅溪社江伍<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>公田<sup>〆</sup>界路

一所土1畝3高10尺8寸 本社黎進德分徴

東近本社墓地又近明香社石界 西近本社公田

南近地靈社界又近本社墓地 北近本社公田

一所田5高2尺1寸 本社黎文朝分徴

東近明香社石界 西近本社公田

南近本社公田 北近本社公田

一所田1高3尺6寸 由本社旧立城塙廟祠

東近長江 西近明香社石界

南近明香社石界 北近羅溪社界路

一墓地清河処貳頃8高6尺6寸

一頃3高13尺6寸

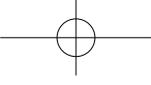
東近明香社土祈廟<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>土宅<sup>〆</sup>石界 西近本社本処私土

南近地靈社地靈<sup>〆</sup>社<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>墓地<sup>〆</sup>界路 北近本社本処私土

一頃4高8尺

東近明香社清河庸<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>土宅<sup>〆</sup>并天后宮<sup>〆</sup>関帝廟<sup>〆</sup>祠<sup>〆</sup>土<sup>〆</sup>石界 西近羅溪社皮<sup>〆</sup>門<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>界路

南近本社本処公田 北近明香社清河庸<sup>〆</sup>処<sup>〆</sup>土宅<sup>〆</sup>天后宮<sup>〆</sup>祠<sup>〆</sup>土<sup>〆</sup>石界



フエ北郊の各集落地簿の紹介（上田）

以上有字紙参張、……〈以下略〉

本稿はトヨタ財団助成『アジア伝統文書保存プロジェクト』の成果の一部である。

